



【校訓】 自立 不屈 進取

令和元年度

5月号

R1. 5. 30 発行

長崎を訪ねて

校長 前田 浩二

先日、2年生と修学旅行へ行ってきました。1日目、長崎の平和祈念公園で折り鶴を奉納して平和集会を行い、爆心地や山里小学校を見学しました。山里小学校では原爆により全校児童1581人のうちおよそ1300人が亡くなったそうです。私は山里小学校の裏の防空壕の前で生徒たちに次のような話をしました。

「今日は、折り鶴を奉納してくれてありがとう。ありがとうと言ったのには理由があります。みなさんのお父さん、お母さんにはご兄弟（姉妹）がいらっしゃるでしょうか。つまり伯父（叔父）さんや伯母（叔母）さんのことです。実は、私の父の兄、つまり伯父は長崎の原爆で亡くなりました。だからみなさんに折り鶴を奉納してくれてありがとうと言ったのです。伯父が亡くなったのは、みなさんと同じ十代でした。会ったこともない伯父ですが、父からよく話を聞いていたので、長崎を訪れるたびに思いを巡らせています。私にとって長崎は特別な土地です。この山里小学校では多くの子供たちが亡くなりました。先ほど見学した平和祈念公園や爆心地でも多くの方が亡くなりました。遺族にとって特別な土地です。これから向かう原爆資料館も、どうか真剣な気持ちで見学してください。そして、被爆体験講話をしっかりと聞き、この地で何が起こったのか、これからどうしていかなければならないのかを考えてください。」

生徒たちは真剣に私の話を聞いてくれ、その後の見学や聴講も、しっかりとした態度で取り組んでくれたのがうれしかったです。

2年前の学校だよりでも触れたのですが、伯父は長崎のある企業のもとで、働きながら学校を出してもらい、戦争当時は飛行機の部品等を開発する研究所に技師として勤めていました。しかし、戦争末期、病気を患い、長崎を離れ、療養のために故郷に帰っていました。そのまま家族のもとにいれば、原爆によって命を絶たれることもなかったのですが、仕事のことが心配だと言って、病気も完全に治りきらないままに長崎へと発ってしまいました。当時小学生だった私の父は、列車に乗り込む兄（伯父）を見送るとき、いつもの見送りとは違い、なぜか涙があふれ出て止まらなかったそうです。それからわずか1週間後に原爆は投下されました。伯父の勤めていた研究所は爆心地に近い浦上にあつたため、悲惨な状況だったそうです。ただ、伯父は大きな鉄骨の下敷きになっていたため、遺体だけは燃えずに残っていたそうです。伯父はまだ19歳でした。

長崎を訪ねるたびに、平和の大切さについて、生徒たちに繰り返し繰り返し教えていかなければならないと、改めて強く思います。

授賞おめでとうございます

- 第3回若葉杯中学野球大会 第2位
第4回南薩地区中学女子バレーボール春季大会 第3位
第29回川辺中学校女子親善バレーボール大会 第3位
第22回国分縄文旗柔道大会
中学男子73kg級個人 第3位 天達 朝日

立神の如く

ヨット競技

1年副担任・保健体育担当 大西 遼

皆さんは、ヨット競技をご存じでしょうか。これは、私が高校生のころから続けている競技であり、とてもすばらしいスポーツですので、紹介したいと思います。

ヨット競技は海でレースを行うスポーツです。一人乗りと二人乗りの船があり、1年中練習を行います。エンジンはついておらず風の力だけで進む、とてもエコな乗り物です。しかし、風がないときは、船は進めないため練習をすることはできません。レースは競艇のようなスタートラインがあり、何十もの船が一斉にスタートしコースを周回し着順を競います。

何がきついかと言えば、冬の練習です。雪が降る寒い日でも、前日の練習で濡れたウエットスーツを裸になって着るときは、風呂場で冷水のシャワーを浴びるようです。また、海に落ちることも多く、体力は著しく削られていきます。

けれども、ヨット競技のすばらしさは、なんといっても大自然を体感できることです。海、波、風、空など、自然の美しさや、1日たりとも同じ景色はないことを実感します。

そもそも私がヨット部に入ったきっかけは、入りたかった男子バレー部が入学した高校にないことを高校入学後に知り、興味本位でヨット部を体験したからです。あのとき、未知のスポーツに挑戦して本当によかったと、今思います。

今年は久しぶりにきれいな錦江湾の海でヨットを楽しみたいと思っています。

修学旅行[2年生]

5月13日から二泊三日の修学旅行がありました。平和学習で、家族や友だちの大切さや、今の自分に何ができるかなど、深い学びができました。また、ハウステンボスやグリーンランドでは、思い切り走り回って時間いっぱい楽しみました。



- 南薩地区中学校総合体育大会 <陸上競技の部>
1年男子 100M 第3位 13' 36 中原 翼
1年男子1500M 第3位 4' 59' 83 中原 翼
第4位 5' 05' 45 中村 海渡
共通男子走り幅跳び 第3位 5M17 小湊 洵哉(3年)

職場体験学習[3年生]

5月13日から4日間、3年生が職場体験学習を行いました。枕崎水産加工業協同組合と鯉節工場、その他、市内の様々な職種の事業所のみなさまのご支援、ご協力をいただき、毎年実施しています。生徒は、この4日間で働くことの大変さや誰かのためになることの喜びを実感することができたようでした。



県立鹿児島水産高校体験学習[1年生]



5月13日、鹿児島水産高校で体験学習をしました。高等学校での専門的な学習内容にとっても興味をもって体験していました。

都道府県対抗なぎなた大会式典補助員

5月25日、26日、都道府県対抗なぎなた大会が行われました。その開会式式典のプラカードとして、バドミントン部の11人の生徒が参加しました。きびきびとした立派な態度で選手団の先導を務めました。来年のかごしま国体でも、中学生として大会に貢献していきたいと思っています。



2月に作成した応援のほり旗⇒

【6月の主な教育活動】

- 3日(月) 1年集団宿泊学習 教育相談(～10日)
4日(火) 1年集団宿泊学習 3年耳鼻科検診
5日(水) 高校説明会(～6日) SC(午後)
8日(土) 校内弁論大会
11日(火) 中体連地区総合体育大会 (～13日)
15日(土) 青パトの日
21日(金) PTA研修視察
17日(月) SC(午前)
19日(水) 期末テスト(～21日)
24日(月) 教育実習(～7/13)
27日(木) かつお釣り体験アドベンチャー申込締切